

広角レンズの使い方

こんにちは、松下です。

今回は、広角レンズの使い方について解説していきます。

広角レンズを使うことあなたは、クオリティの高い動画を撮影することができ、大量にアクセスを獲得することができるようになるので、最後までしっかりとご視聴ください。

それでは、張り切って参りましょう！

まずは、広角レンズというのは、一体何かというと、広い範囲を撮影できるレンズのことを言います。

例えば、狭い部屋などで大きな被写体を撮る場合、被写体を縮小して小さめに撮ることができます。

広角レンズには、主に0.4倍から0.8倍までの種類がありますが、こちらが0.4倍で撮影した画像になります。

そして、こちらが0.5倍、こちらが0.6倍、こちらが0.7倍、そしてこちらが0.8倍になります。

広角レンズは、用途によってレンズの倍率を変えて使いますが、と

りあえず、よく使われている0.6倍を購入することをお勧めしています。

レンズの価格はピンキリですが、アマゾンで4,000円程度のものでも十分に使えます。

取り付け方は、カメラのレンズには、このようにくぼみがありネジ状になっているので、レンズをまわして簡単に取り付けることができます。

くぼみの大きさのことを「フィルター径」と言いますが、フィルター径はカメラによって異なりますので、レンズを購入する際は必ず、カメラのサイズに合ったレンズを選んでください。

例えば、このカメラのフィルター径は46mmとなっているので、レンズを購入する場合は、「40.5mm、43mm、46mm」または「46mm、49mm、52mm」のどちらかを選んでください。

以上が、広角レンズの使い方についての解説でしたが、いかがだったでしょうか？

広角レンズを使うことで、クオリティの高い動画を撮影することができます。

できるようになりますので、ぜひ、参考にしてください。

というわけで、今回は以上になります。

最後までご視聴いただき、ありがとうございました。